

家電見本市（CES）における自動車・交通関連まとめ（2020年）

【概要】

家電見本市（CES）2020における自動車業界に関連する主な焦点は、自律型でオンデマンドのネクテッドライフスタイルにかかわるユースケースになります。OEMやサプライヤーから関連するコンセプトが発表された中、テスラがモビリティ業界のAppleになると注目されています。フロスト&サリバンはCES 2020に参加し、モビリティの未来の形成にかかわる次の3つの重要なテーマについて掘り下げます；自動車全体のデジタル変革を牽引する5G、主要な自動車ドメイン全体のプラットフォーム化に関連するIoT、メルセデスベンツのビジョンAVTRなどバイオメトリクスを用いたヒューマンデジタルライフ。

【内容一覧】

エグゼクティブサマリー

- モビリティにおける顧客中心主義
- モビリティにおけるネクテッドの影響
- モビリティにおける自動運転の影響
- モビリティにおけるシェアリングサービスの影響
- 自動車セクターにおける自動車業界以外の企業の影響
- 自動車における消費者向け技術の事例
- CES 2020の主なトレンド
- ソフトウェアによるプラットフォーム：次世代SoCを使用する自動運転プラットフォーム
- ダッシュボードを占めるデジタルコックピットと大型ディスプレイ
- 都市ベースのPPP：モビリティ参入企業のアジェンダ
- 車両アーキテクチャ：ゾーンアーキテクチャへの移行
- オンデマンドコンテンツと没入型パーソナライゼーション

- 自動運転：高効率な実用的自動化（レベル2+）
- 5GおよびC-V2X：衝突回避安全対策のための検知スキャン
- Alexaを超えるサービスについてのアマゾンの示唆
- 新しいビジネスチャンスを通じてモビリティ体験を変革するマイクロソフト
- インフォテインメントモジュールのプラットフォーム化：安全なプラグアンドプレイソリューション
- 支払いの簡略化と音声統合による車載コマースの進化
- データオーケストレーション：データ分析のためのコントロールタワー/ 付加価値サービスのためのマニユールバリングおよびニュートラルサーバー
- 自動運転シャトル：ギグエコノミー経済を可能にする専用の車両

CES 2020のハイライト：自動車メーカー

CES 2020のハイライト：ティア1サプライヤー

CES 2020のハイライト：テクノロジー企業

成長機会と企業への提言

CES 2020のまとめ

フロスト&サリバンについて